



自衛官採用

自衛官候補生 採用案内

JAPAN GROUND SELF-DEFENSE FORCE
JAPAN MARITIME SELF-DEFENSE FORCE
JAPAN AIR SELF-DEFENSE FORCE

平和を守り、未来を創る。





平和を守り、

自衛官候補生(任期制自衛官)とは

自衛官として任官する前に、非自衛官の期間を設けて、

約3か月間の教育に専念した後、2等陸・海・空士(任期制自衛官)に任官する制度です。

任官後、陸上自衛官は1年9か月(一部技術系は2年9か月)、

海上・航空自衛官は2年9か月を1任期として期間を定めて勤務します。

(陸海空自衛官ともに、2任期目以降は2年毎に任期が更新されます。)

自衛隊の4つの仕事 /



平和のために

自衛隊の最も重要な任務は日本の平和と独立を守ることです。侵略を未然に防ぐとともに、万一侵略を受けた場合には脅威の排除を行います。自衛官とは国の防衛に携わる仕事なのです。

災害への対応

国内における自然災害をはじめとする各種災害の発生時に、人命救助、防疫、医療、給水、輸送など様々な災害派遣活動を行い、国民の命を守ります。



未来を創る

任期制自衛官



—— 陸上は1年9か月、海上・航空は2年9か月を1任期として勤務します ——

※2任期目以降は各2年が1任期となります

世界への貢献

世界各地で積極的に国連平和維持活動(PKO)に参加するとともに、海外における大規模災害に際しての国際緊急援助活動を行うなど国際平和のための活動に取り組んでいます。

国民と自衛隊

他にも、不発弾の処理やオリンピック・国民スポーツ大会での協力、政府専用機での要人輸送、砕氷艦「しらせ」による南極地域の観測支援など、国民を支える様々な活動を行っています。

自衛官候補生(任期制自衛官)のしくみ

約3か月間、自衛官となるために必要な基礎的教育を受けたのち、2等陸・海・空士(任期制自衛官)に任官し、部隊で勤務することとなります。任期満了後は勤務継続、民間企業への就職又は大学への進学など進路を自由に選択することができます。勤務継続をした場合は、2年毎に任期が更新されます。

採用

陸上・海上・航空 自衛官候補生 教育

陸上・海上・航空のそれぞれの教育隊において、約3か月間、自衛官となるために必要になる基礎的な教育訓練を受けます。

職種・職域決定

教育訓練が終わると職種を選択を行います。職種・職域とは、自衛隊の中での役割分担の事。これまでの訓練、課業での評価、適性を基に決定されます。

2等陸・海・空士任官

2等陸・海・空士任官後、約6か月で1等陸・海・空士に昇任し、さらに1年後、陸・海・空士長に昇任します。

教育

部隊での勤務のための専門技術・知識について、基本的な教育を受けます。

部隊勤務

陸上自衛隊 (1年9か月)

海上・航空自衛隊 (2年9か月)

任期満了

進路選択

勤務継続
(2年毎更新)

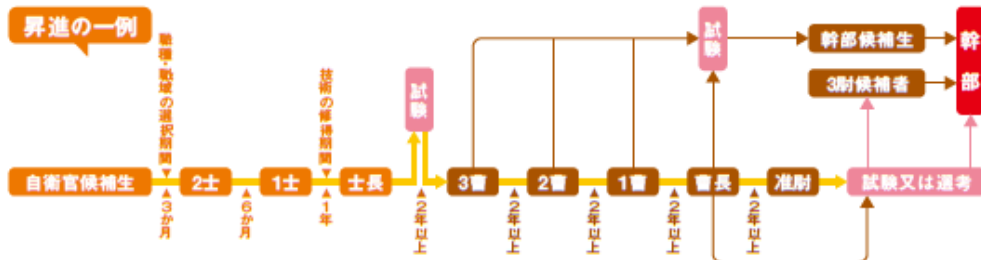
自衛隊新卒として民間
企業等へ就職・大学進学等

任期満了後、民間企業などへの就職に向けた資格取得などのサポートが充実しており、また、国内大学に進学した者に対し、進学支援として、一定額を給付します。(細部は、次ページに記載)もちろん、希望すれば任期を継続することも可能です。部隊の中核である「曹」やリーダーとなる「幹部」を目指すこともできます。

進路選択

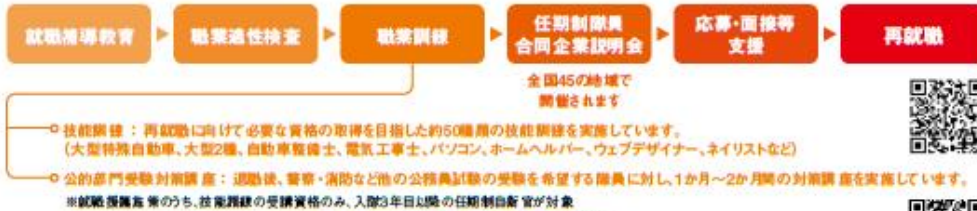
勤務継続を希望する場合のキャリアステップ

選考により、2年を任期として継続任用されます。また、自衛隊では選抜試験に合格すれば、「曹」さらには「幹部」へ進む道も拓かれています。



民間企業への就職支援

民間企業への就職を希望する場合、自衛隊のさまざまな就職支援施設を利用し、民間企業などへの就職支援を受けることができます。



大学への進学支援

任期満了により退職予定の任期制自衛官に対して、予備校等による通信教育の活用により大学への進学を支援する制度や国内大学に進学する際に、卒業を補助する「任期制自衛官退職時進学給付金」制度があります。

▶ 進学給付金の支給を受けるための条件には、下記の3つを満たすことが必要です。

- ① 任期制自衛官であって、任期満了した日に退隊していること
- ② 予備自衛官または防衛予備自衛官として任用され、任用後も訓練出席率等に満たしていること
- ③ 学校教育法に規定する大学の課程に在学していること

【大学進学給付金】 年額 240,000円 (即応予備自衛官に任用された場合)
年額 40,000円 (予備自衛官に任用された場合)

給与・各種手当

任期制自衛官では任期中から退職まで、充実した各種手当であなたをサポートします。

また、衣・食・住についても心配ありません。宿舎は無料で、栄養バランスの取れた食事、被服、寝具類も支給または貸与されます。

●2等陸・海・空士任官後の初任給* 高卒 198,800円
大卒 209,500円

●給与例
所属部隊や任期など個人のケースにより、所得の総額は異なります。

自衛官候補生の間(入隊から約3か月)は、月額157,100円(自衛官候補生手当)となります。また、2士任官後には自衛官任用一時金(221,000円)が支給されます。

●各種手当

2士に任官後、地域手当、寒冷地手当、航海手当、乗船手当等が該当者に支給されます。また、年2回期末・勤続手当が支給されます。

例:乗船手当(横断艇に勤務の場合)

1等海士 197,500円 → 262,675円

●特例退職手当

任期満了時に特例退職手当が支給されます。

	陸上自衛官	海上・航空自衛官
1任期	約64万円(2年)	約104万円(3年)
2任期	約157万円(2年)	約162万円(2年)
累計	約221万円(4年)	約266万円(5年)

※初任給は、学歴・職階等により異なります。
※大卒者の初任給は、複数年かけて217,000円まで引上げられる予定です。

陸上自衛隊	
●1任期勤務した場合 2年間の給与、賞与等の総額 約640万円 特例退職手当 +約64万円 合計 約703万円	●2任期勤務した場合 4年間の給与、賞与等の総額 約1,365万円 特例退職手当 +約221万円 合計 約1,586万円

海上・航空自衛隊	
●1任期勤務した場合 3年間の給与、賞与等の総額 約998万円 特例退職手当 +約104万円 合計 約1,102万円	●2任期勤務した場合 5年間の給与、賞与等の総額 約1,764万円 特例退職手当 +約266万円 合計 約2,030万円
●艦艇に勤務した場合 3年間の給与、賞与等の総額 約1,271万円 特例退職手当 +約104万円 合計 約1,375万円	●艦艇に勤務した場合 5年間の給与、賞与等の総額 約2,234万円 特例退職手当 +約266万円 合計 約2,500万円

各種施設

入隊後は宿舎での生活となります。居住費はかかりません*。
食事は食堂で提供されます。栄養バランスを考えたおいしい食事は、隊員たちの楽しみの一つです。
また、施設内には売店があります。食べ物だけでなく、服や雑誌、筆記用具など、さまざまな生活必需品を購入することができます。

※平日の勤務時間終了後及び休養日、祝日は、許可により外出することができます。





陸上自衛隊

陸上自衛隊は、地域とともに国民の皆さんの一番近いところで活躍しています。

陸上自衛隊の配置

陸上自衛隊の部隊が所在している駐(分)屯地は、全国に約160か所あります。

- 陸上幕僚監部
- 陸上総隊司令部
- 方面隷属部
- 師団・旅団司令部



任期制自衛官の流れ

陸上自衛隊は、最先端の技術を集めた装備を持っており、これらを使いこなすために、あらゆる角度から体系的な教育・訓練等を日々行っています。

- 取得可能な専門技術(一部の例)
- 車両操縦/車両整備/ドーザー/情報処理/通信/レーダー/化学/銃学/衛生/会計



主な職種・職域の紹介

陸上自衛隊には、16個の職種があります。それぞれの職種に応じた活躍の場があります。

<h3>主な職種・職域の紹介</h3> <p>陸上自衛隊には、16個の職種があります。それぞれの職種に応じた活躍の場があります。</p>	<h3>普通科</h3> <p>地上戦闘の平時任務として、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、作戦展開に決定的な役割を果します。</p>	<h3>機甲科</h3> <p>戦車部隊、戦車教導隊、大隊両用車部隊及び偵察隊が、戦車などの豊富な火力、機動力及び機甲防護力により戦場を制圧するに活躍しています。</p>
<h3>野戦特科</h3> <p>火力戦闘部隊として大量の火力を集中的に集中して広域な地域を制圧します。</p>	<h3>高射特科</h3> <p>対空戦闘部隊として爆発する航空機を撃墜するとともに、広範囲にわたり迅速かつ組織的な対空情報活動を行います。</p>	<h3>航空科</h3> <p>各種ヘリコプターなどをもってヘリ火力戦闘、航空偵察、陸隊の空中機動、物資の輸送、指揮連絡などを実施して、広く地上部隊を支援します。</p>
<h3>情報科</h3> <p>情報に関する専門技術や知識をもって、情報資料の収集・処理及び地図・航空写真の配布を行い、各部隊を支援します。</p>	<h3>施設科</h3> <p>戦場部隊を支援するため、各種施設器材を持って隊舎の構成・処理、陣地の構築、渡河などの作業を行うとともに、施設器材の整備などを行います。</p>	<h3>通信科</h3> <p>各種通信電子器材をもって部隊間の指揮連絡のための通信確保、電子戦の主要な任務を担当するとともに、写真・映像の撮影処理などを行います。</p>

Japan Ground Self-Defense Force

現役隊員の声

自衛隊はあなたの能力を必ず活かせる場所



第6師団司令部付属 管理小隊
1等隊士

照井 真美

母子家庭で、母の苦勞を見て育ったため「大切な人を守る強い人間になりたい」と強く思うようになりました。責任力や精神力も身につく自衛隊が適職だと思い入隊しました。現在私の所属している管理小隊では衣・食・住の支援や管理を行い、隊員の任務をサポートをしています。自衛隊の職種は多岐にわたるため、あなたが輝く職種が必ずあります。国や国民のためにできることをしたい人は是非自衛隊へ来てください。

エネルギーの源

優しい母が私の原動力

休題を使って実家へ帰省する時、母はいつも私の大好物を作って待っていてくれます。そして部隊へ帰る際は、毎日寂しそうな顔で私を待ちかまわります。そんな優しい母がいるからこそ、私は頑張れます。

現役隊員の一日

自衛隊では決められた日課に従い、毎日規則正しい生活が送られています。

6:00 起床 7:00 朝食 8:15~12:00 勤務時間 12:00 昼食 13:00~17:00 勤務時間 17:30 夕食 18:30 入浴 22:00 就寝



ジープ等で必要資材などを運びます。



災害派遣の際は、給食支援を行います。

部隊は、戦場・戦域に応じて必要な訓練をします。

照井さんの課業

管理小隊

隊員の衣・食・住を物的・技術的に支援。食糧管理などの業務のほか、災害派遣においては、給食支援が主な任務となります。

就職先での声



群馬木質燃料株式会社
大庭 俊明さん

資格や免許が幅広く取得できる

私は間伐材を利用し、発電用の燃料とする「チップ製造管理」及び「木材運搬」の業務に従事しています。任期制自衛官は、取得できる資格、免許が多いことが魅力です。実際私も3任期の間に「大型自動車免許」「建設機械」の免許・資格を取得できました。また、任期満了の際も、再就職後に役立つ資格や講習を無料で受講できる点も嬉しかったです。

〔※勤務中の訓練は課外活動に含みます。〕

※写真・動画は撮影当時のものです。

<h3>武器科</h3> <p>火器、弾薬、爆薬武器、弾頭の補給・整備、不発弾の処理などを行います。</p>	<h3>備品科</h3> <p>糧食・燃料・備品器材や被服の補給・整備及び回収、給水、入浴、洗濯などを行います。</p>	<h3>輸送科</h3> <p>大型車両をもって部隊、戦車、運搬車、各種補給品を輸送するとともに、輸送の規制、ターミナル業務、道路交通規制などを行います。</p>
<h3>会計科</h3> <p>隊員の給与の支払いや、部隊の必要とする物資の調達などの会計業務を行います。</p>	<h3>衛生科</h3> <p>患者の治療や医療施設への後送、部隊の健康管理、防疫及び衛生器材の補給・整備などを行います。</p>	<h3>警務科</h3> <p>警備、道路の交通規制、隊員の規律違反の防止、犯罪捜査など隊内秩序の維持に寄与します。</p>
<h3>化学科</h3> <p>各種化学器材をもって放射性物質などで汚染された地域を調査し、汚染された人員・装備品などの除染を行います。</p>	<h3>音楽科</h3> <p>隊員の士気を高揚するための演奏や広報活動に関する業務を行います。</p>	<h3>自衛隊の仕事がよくわかる!</h3> <p>自衛 官募集 ホームページ</p>



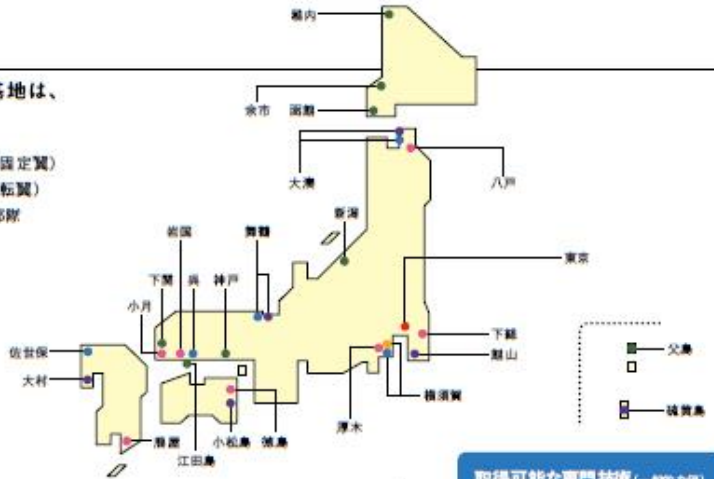
海上自衛隊

海上自衛隊には、
海に空に陸に活躍の場があります。

海上自衛隊の配置

海上自衛隊の部隊が所在している基地は、全国各地にあります。

- 海上幕僚監部
- 自衛艦隊司令部
- 地方総監部/主な海上部隊
- 航空部隊(固定翼)
- 航空隊(回転翼)
- その他の部隊



任期制自衛官の流れ

海上自衛隊には、艦艇、航空及び陸上勤務があります。
また、練習艦隊が毎年行う遠洋航海や南極観測支援の砕氷艦「しらせ」等で、国際親善にも大きな役割を果たしています。

取得可能な専門技術(一例)

艦艇運航/航空機各種整備/情報処理/航空管制/通信/気象海洋/語学/調理/経理/衛生



主な職種・職域の紹介	
<p>海上自衛隊には、約50種の職域があります。それぞれの職域に応じた活躍の場があります。</p>	<p>射撃</p> <p>護衛艦等において、特、ミサイルを操作し、各種目標に対する攻撃を実施します。対空、対艦等の取扱いを実施します。</p>
<p>掃海機雷</p> <p>掃海艦(隊)等で機雷探知機、掃海具等を使用し、機雷の処分及び機雷の調査、器材の保守整備等を行います。</p>	<p>水雷</p> <p>護衛艦、潜水艦で水雷等の水中兵器、ソナー等の水中探知機等を操作し、潜水艦の捜索、攻撃及び器材の整備を行います。</p>
<p>航空機整備</p> <p>航空機の機体、エンジン及び計器並びにこれらを維持するための器材等の整備、修理、補給等に関する業務を行います。</p>	<p>航海・船務</p> <p>航海は、艦艇の艦橋において航海に関する業務を実施します。船務はレーダー電波探知装置等を活用し、艦艇活動を実施します。</p>
<p>航空管制</p> <p>飛行場で離陸する航空機又はその周辺を飛行する航空機の無線・レーダー等での誘導等業務とします。</p>	<p>施設</p> <p>国有財産についての管理、運用、施設器材-施設専門を用いた建設、道路等の工事及び器材の整備を行います。</p>
<p>経理・補給</p> <p>給与・消費等の計算、物品等の調達、建物の任務遂行のために必要な設備品等の準備、供給する業務を実施します。</p>	

Japan Maritime Self-Defense Force

現役隊員の声

一番のやりがいはいみんなが喜んでくれること



館山航空基地 厚生隊 給養班 海士長
川田 愛

私は進路に悩んでいた頃、自衛隊の説明会に参加したのがきっかけで入隊しました。任期制の魅力は、新たな進路を目指すなど、さまざまな選択が可能なのだと思います。現在は給養班に所属し、隊員の生命の源である食事を作っています。喜びを感じるのは、食べた人からおいしいと言ってもらえる瞬間。おいしい物を食べると不思議と笑顔になりますが、そんな笑顔であふれる食堂を目指して頑張っています。

エネルギーの源

母がかけてくれる温かな言葉

母がかけてくれる励ましの言葉が、私にとってのエネルギー。最近練習し、私が食事を作った時には、「おいしくなったね」とほめてくれました。自衛隊で頑張っただけで良かったと感じる瞬間です。

現役隊員の日

自衛隊では決められた日課に従い、毎日規則正しい生活が送られています。



部隊は、職種・船域に応じて必要の日課をします。



毎日の食事でリフレッシュ!



毎日使う、大量調理に使う大鍋

川田さんの課業

給養
適正な栄養管理に基づいて調理した食事を、隊員に提供します。「食」を通して隊員の士気を高める、重要な仕事です。

就職先での声



ニッセイマリン工業株式会社
伊田 三矢さん

自衛隊で身についた協調性や適応力

現在、民間の海洋調査船「CONCEPT」の機関部員として勤務しています。入隊前も民間船で勤務していたのですが、巨大な風船艦を見て乗ってみたいと思うようになり、入隊を決めました。任期中は潜水艦の機関科員でしたが、あらゆる事態に対応できる柔軟性や狭い船内でも生活できる適応力が身につき、現在の職場でも活かされています。

※原稿所属は撮影当時のものです。

<p>通信</p> <p>陸上部隊、艦艇及び航空機等の通信、符号の作成及び翻訳、通信器材・暗号器材及び関連器材の操作整備等を業務とします。</p>	<p>機関</p> <p>エンジン(ガスタービン、ディーゼル等)発動機等の運転、整備及び火災、漏水対策等を業務とします。</p>	<p>潜水</p> <p>浅海域における艦・単体水中作業や観音・不発弾処理等の爆発物の検出・処分、深海域における潜水艦の乗員の救助に従事します。</p>
<p>飛行</p> <p>P-1/P-3OH 艦載機、US-1A/2 救難飛行艇、SH-60J/K 艦載ヘリコプター等の搭乗員として飛行任務を実施します。</p>	<p>情報</p> <p>情報処理の収集、処理及び情報の配布、格付安全等を業務とします。</p>	<p>衛生</p> <p>病院における医療及び医務室における健康管理や身体検査を実施するとともに、潜水に関する調査・研究等を業務とします。</p>
<p>気象・海洋</p> <p>気象・海洋観測、天気図等の作成、気象・海洋関係の情報伝達に関する業務を行います。</p>	<p>音楽</p> <p>音楽演奏を通じて隊員の士気を鼓舞します。また、広報活動に関する業務を行います。</p>	<p>自衛隊の仕事がよくわかる!</p> <p>自衛官募集ホームページ</p>



航空自衛隊

航空自衛隊は最新の装備品等を駆使して領空を守るスペシャリスト集団です。

航空自衛隊の配置

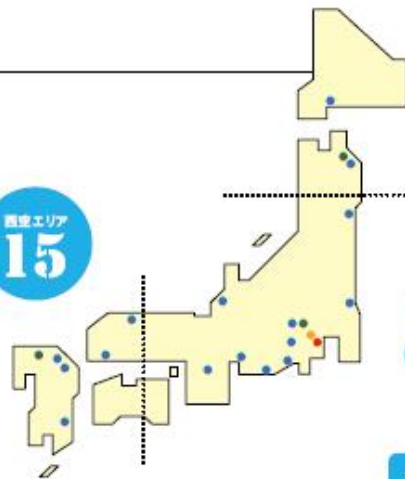
航空自衛隊の部隊が所在している基地は、全国に約70か所あります。

- 航空幕僚監部
- 航空総隊司令部
- 主な航空部隊等
- 航空方面隊司令部



南西エリア
約10

西東エリア
約15



中東エリア
約30

北東エリア
約15

任期制自衛官の流れ

航空自衛隊は、日本の防空のため、戦闘機部隊、警戒管制部隊、高射部隊等の勤務等があり、また、政府専用機の運航等、多種多様な任務を行っています。

取得可能な専門技術 (一般的名称)

航空管制 / 各種レーダー整備 / 情報処理 / 語学 / 音楽 / 航空機整備 / 通信 / 気象 / 輸送 / 衛生



主な職種・職域の紹介

航空自衛隊には、約30個の職種があります。それぞれの職種に応じた活躍の場があります。

<p>航空管制</p> <p>飛行場において、離着陸する航空機を誘導する航空交通管理業務を行い、これらのシステム・機材の整備を実施します。</p>	<p>航空機に搭乗する職種</p> <p>航空機に搭乗して防空、航空輸送及び航空救難などを行っています。</p>	<p>航空管制</p> <p>飛行場において、離着陸する航空機を誘導する航空交通管理業務を行い、これらのシステム・機材の整備を実施します。</p>
<p>警戒管制</p> <p>日本の領空を常時監視し、接近又は侵入してくる航空機等を早期に発見、識別し、必要に応じて戦闘機などの誘導を行っています。</p>	<p>気象</p> <p>飛行の安全を確保するため、航空気象に関するデータの収集、予報などを行い、その情報を全国の隊員に提供しています。</p>	<p>電算機処理</p> <p>電子計算機及び関連機材の操作やプログラムの作成、電子計算機システムの管理を行っています。</p>
<p>補給</p> <p>航空自衛隊で使用する物品の供給統制、在庫管理、取荷出納、保管などを行っています。</p>	<p>施設</p> <p>基地などにおける滑走路や建物の維持補修、電気やボイラーなどの管理業務を行っています。</p>	<p>輸送</p> <p>航空機への貨物搭載などの空港業務、国賓等の輸送に関する客室業務及び車両を使用した人や貨物の輸送を行っています。</p>

Japan Air Self-Defense Force

現役隊員の声

さまざまな国家資格取得のチャンスがある



中部航空警戒管制団
中部防空管制群
警戒通信隊1等空士
水上 潤太

自衛隊が災害派遣で活躍する姿をテレビや新聞で見て、「自分も人のためになる仕事がしたい」と思い入隊を決定しました。任期制自衛官は任期に応じて任期満了退職金を受け取れます。さらに、さまざまな国家資格を取る機会があるのも魅力です。現在は、電波や通信のやり取りを通して日本の領空を守るのが主な任務です。常に「自分たちがいないければ日本の空は守れない」という責任感を持って取り組んでいます。

エネルギーの源

両親が私の意志を尊重してくれた

進路を決める際、私は誰かの役に立つ仕事がしたいと考えていました。両親に「自衛隊に行きたい」と相談すると、私の意志を尊重し、後押ししてくれました。そのおかげで充実した“今”があると感謝しています。

現役隊員の日

自衛隊では決められた日課に従い、毎日規則正しい生活が送られています。



課長は、勤務・勤務に応じて必要な訓練をします。



周りの人と協力して仕事を進めます



銃の取り扱いも訓練します

水上さんの課業

通信

無線通信や情報システムで電報、潜水艇、地上中継空域など、情報を伝達、安全確実な通信のサポートが主です。

就職先での声



有限会社
反町 大輔さん

任期制をバネに、自分の将来を見つけて

現在、工事の受注関連事務や、現場の監督などを行っています。任期制自衛官の良さは、任期満了を区切りとし、自分のキャリアプランを描くことができる点。進路に迷っている人は是非選択を考えてみてください。任期の中で何事にも全力で取り組むことで、「自分が何をしたいのか」「自分にできる事は何か」答えが見えてくると思います。

※掲載写真は撮影当時のものです。

<h3>高射</h3> <p>操縦してくる航空機や弾道ミサイルを撃破するため、ペトリオットミサイルシステムなどの操作及び器材の整備を行っています。</p>	<h3>航空機整備</h3> <p>航空機、航空機用エンジンなどの整備や修理に関する業務を行っています。</p>	<h3>武器弾薬</h3> <p>戦闘機に搭載する武器弾薬の保守・管理及び整備を行っています。</p>
<h3>通信</h3> <p>有線、無線通信器材を使用した電報などの送受信業務や航空通信に関する業務を行っています。</p>	<h3>警備</h3> <p>基地の警備を行い、基地内の施設や物品などの管理を行うほか、基地来訪者の受け付けなどの業務を実施しています。</p>	<h3>衛生</h3> <p>隊員の健康診断及び各種身体検査のほか、医療保険、業務衛生、食品衛生検査を行っています。</p>
<h3>音楽</h3> <p>音楽演奏を通じて隊員の士気昂揚を図っています。また、国家的行事や地域での行事を通じて自衛隊の広報活動もしています。</p>	<h3>会計</h3> <p>航空自衛隊で使用する物品を購入する契約業務、隊員の給与や出張旅費の計算・出納に関する業務を行っています。</p>	<p>自衛隊の仕事がよくわかる!</p> <p>自衛官募集ホームページ</p>

自衛隊地方協力本部一覽

地方協力本部	郵便番号	所在地	電話番号	URL
札幌	060-8542	札幌市中央区北4条西15丁目1	011(831)5472	https://www.mod.go.jp/pco/sapporo/
札幌	042-0934	函館市広野町6番25号	0138(53)6241	https://www.mod.go.jp/pco/hakodate/
旭川	070-0902	旭川市春光町国有新番地	0166(51)6055	https://www.mod.go.jp/pco/ashikawa/
帯広	090-0024	帯広市西14条南14丁目4	0155(23)5882	https://www.mod.go.jp/pco/obihira/
青森	030-0861	青森市長島1丁目3-5 青森第2合同庁舎2F	017(776)1594	https://www.mod.go.jp/pco/aomori/
岩手	020-0023	盛岡市内丸7番25号 盛岡合同庁舎2F	019(823)3236	https://www.mod.go.jp/pco/iwate/
宮城	983-0842	仙台市宮城野区五輪1丁目3-15 仙台第3合同庁舎1F	022(295)2612	https://www.mod.go.jp/pco/miyagi/
秋田	010-0951	秋田市山王4丁目3番34号	018(823)5404	https://www.mod.go.jp/pco/akita/
山形	990-0041	山形市緑町1-5-48 山形地方合同庁舎1・2F	023(822)0712	https://www.mod.go.jp/pco/yamagata/
福島	960-8112	福島市花園町5-46 福島第2地方合同庁舎2F	024(531)2351	https://www.mod.go.jp/pco/fukushima/
茨城	310-0061	水戸市北見町1-11 水戸地方合同庁舎4F	029(231)3315	https://www.mod.go.jp/pco/ibaraki/
栃木	320-0043	宇都宮市桜5丁目1-13 宇都宮地方合同庁舎2F	028(634)3385	https://www.mod.go.jp/pco/tochigi/
群馬	371-0805	前橋市南町3丁目64-12	027(221)4471	https://www.mod.go.jp/pco/gunma/
埼玉	330-0061	さいたま市浦和区青葉4丁目11-15 浦和地方合同庁舎3F	048(831)6043	https://www.mod.go.jp/pco/saitama/
千葉	283-0021	千葉市稲毛区轟町1丁目1番17号	043(251)7151	https://www.mod.go.jp/pco/chiba/
東京	162-8850	新宿区市谷本村町10番1号	03(3260)0543	https://www.mod.go.jp/pco/tokyo/
神奈川	231-0023	横浜市中区山下町253-2	045(662)9429	https://www.mod.go.jp/pco/kanagawa/
新潟	950-8627	新潟市中央区美咲町1丁目1-1 新潟美咲合同庁舎1号館7F	025(285)0515	https://www.mod.go.jp/pco/nigata/
山梨	400-0031	甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎2F	055(253)1591	https://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/
長野	380-0846	長野市旭町1108 長野第2合同庁舎1F	026(233)2108	https://www.mod.go.jp/pco/nagano/
静岡	420-0821	静岡市葵区袖木366	054(261)3151	https://www.mod.go.jp/pco/shizuoka/
富山	930-0856	富山市牛島新町6丁目24番	076(441)3271	https://www.mod.go.jp/pco/toyama/
石川	921-8506	金沢市新神田4丁目3-10 金沢新神田合同庁舎3F	076(291)6250	https://www.mod.go.jp/pco/ishikawa/
福井	910-0019	福井市香山1丁目1-54 福井香山合同庁舎10F	0776(23)1910	https://www.mod.go.jp/pco/fukui/
岐阜	502-0817	岐阜市長良福光2675-3	058(232)3127	https://www.mod.go.jp/pco/gifu/
愛知	454-0003	名古屋市中区川区松置町3-41	052(331)6286	https://www.mod.go.jp/pco/aichi/
三重	514-0003	津市塚橋1丁目91	059(225)0531	https://www.mod.go.jp/pco/mie/
滋賀	520-0044	大津市京町3丁目1番1号 大津びわ湖合同庁舎5F	077(524)6446	https://www.mod.go.jp/pco/shiga/
京都	604-8492	京都市中京区西ノ京笠殿町38 京都地方合同庁舎3F	075(803)0821	https://www.mod.go.jp/pco/kyoto/
大阪	540-0008	大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館3F	06(6942)0715	https://www.mod.go.jp/pco/osaka/
兵庫	651-0073	神戸市中央区脇浜海岸通1-4-3 神戸防災合同庁舎4F	078(261)8600	https://www.mod.go.jp/pco/hyogo/
奈良	630-8301	奈良市高畑町552 奈良第2地方合同庁舎1F	0742(23)7001	https://www.mod.go.jp/pco/nara/
和歌山	640-8287	和歌山市築港1丁目14番6号	073(422)5116	https://www.mod.go.jp/pco/wakayama/
鳥取	680-0845	鳥取市富安2-89-4 鳥取第1地方合同庁舎6F	0857(23)2251	https://www.mod.go.jp/pco/tottori/
島根	690-0841	松江市向島町134-10 松江地方合同庁舎4F	0852(21)0015	https://www.mod.go.jp/pco/shimane/
岡山	700-8517	岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎2F	086(226)0361	https://www.mod.go.jp/pco/okayama/
広島	730-0012	広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎4号館6F	082(221)2957	https://www.mod.go.jp/pco/hiroshima/
山口	753-0092	山口市八幡馬場814	083(922)2325	https://www.mod.go.jp/pco/yamaguchi/
徳島	770-0941	徳島市万代町3-5 徳島第2地方合同庁舎5F	088(823)2220	https://www.mod.go.jp/pco/tokushima/
香川	760-0019	高松市サンポート3-33 高松サンポート合同庁舎南館2F	087(823)9206	https://www.mod.go.jp/pco/kagawa/
愛媛	790-0003	松山市三番町8丁目352-1	089(941)8381	https://www.mod.go.jp/pco/ehime/
高知	780-0061	高知市栄田町2-2-10 高知よさこい咲都合同庁舎8F	088(822)6128	https://www.mod.go.jp/pco/kochi/
福岡	812-0878	福岡市博多区竹丘町1丁目12番	092(584)1881	https://www.mod.go.jp/pco/fukuoka/
佐賀	840-0047	佐賀市与賀町2番18号	0952(24)2291	https://www.mod.go.jp/pco/saga/
長崎	850-0862	長崎市出島町2-25 防衛省長崎合同庁舎	095(826)8844	https://www.mod.go.jp/pco/nagasaki/
大分	870-0016	大分市新川町2丁目1番36号 大分合同庁舎5F	097(536)6271	https://www.mod.go.jp/pco/okita/
熊本	960-0047	熊本市西区春日2丁目10-1 熊本地方合同庁舎B棟3F	096(297)2050	https://www.mod.go.jp/pco/kumamoto/
宮崎	880-0901	宮崎市東大淀2丁目1-39	0985(53)2643	https://www.mod.go.jp/pco/miyazaki/
鹿児島	890-8541	鹿児島市東都元町4番1号 鹿児島第2地方合同庁舎1F	099(253)8920	https://www.mod.go.jp/pco/kagoshima/
沖縄	900-0016	那覇市前島3丁目24-3-1	098(866)5457	https://www.mod.go.jp/pco/okinawa/

インターネットからも応募できます。
詳しくは自衛官募集ホームページへ

自衛官募集

検索

<自衛官募集ホームページ>

(自衛官候補生)



<自衛官募集 X(旧ツイッター)>



●お問い合わせは下記の自衛隊地方協力本部へ